

音楽の世界で今何が起きている??

阿部 竜之介 『Pepeの視点』

February / 9 / 2018 # 59

Trombone & Euphonium奏者の阿部竜之介(Pepe)です。

このメールマガジンでは、僕から見た今の音楽の世界で起きていること、また演奏に関するヒントなどをお届けしていきます。

またメルマガ内でもいろいろな質問に答えていこうと思っていますので、どんどん質問してきてくださいね！

INDEX

[1] 旬な話題、気になる話題

『流行』

[2] Pepeのひとりごと

『今からワクワク』

[3] おすすめ動画

『Ian Bousfield with Ensemble Hovaldt』

『Bryant: Concerto for Trombone』

[4] 演奏のヒント！

『クレッシェンドとディミニユエンド』

[5] 編集後記

[1] 旬な話題、気になる話題

『流行』

今年も、インフルエンザが流行っていますね。

みなさんは大丈夫ですか？

もう流行に乗っちゃった人、まだ乗っていない人（笑）などいろいろだと思います。

僕は、今のところ毎日元気に過ごしています。:D

今月はまだまだ慌ただしい日々が続くので気が抜けません！

音楽演奏家はなかなか代わりがないものなので、インフルエンザのようなものは大敵なんです。

僕の所蔵しているオーケストラでもインフルエンザになってしまう人が続いて、急遽代わりの人を必死で探すという状況に何回かなりました。

でも、こればかりはしかたがないですねえ・・・。

ちゃんと予防をしていたとしても、なるときはなってしまいます（泣）。

僕は、今年も手洗い・うがいをしっかりと自分なりの予防はしています。

今年も無事にこの時期を乗り越えられますように！！

[2] Pepeのひとりごと

『今からワクワク』

今年はいろいろとオーケストラ以外の演奏機会（ソロ）があって、今からすごく張り切っています！ ;)

宣伝になりますが（笑）、3月18日（日）に、福井県福井市で行われる「ふくいバンドフェスタ」にゲストとして出演します。公開レッスンとソロ演奏（吹奏楽との共演）をやらせていただきます（TromboneとEuphoniumの両方を演奏します）！

曲は、TromboneでA.Pryor作曲の「スコットランドの釣鐘草」を、そしてEuphoniumでP.Sparke作曲の「パントマイム」を演奏します。

そして5月13日（日）には、九州に拠点を置くプロの吹奏楽団「九州管楽合奏団」の定期演奏会に、ゲストの1人として出演させていただきます！ :D

もう1人のゲストは、ロイヤルコンサートヘボウ管弦楽団首席TromboneのJörgen（van Rijen氏）！そして指揮は、数年前から仲良くさせてもらっているJohan（de Meij氏）です！

曲は、Johanが2016年にJoe（Alessi氏）とJörgenのために書いたTromboneのダブルコンチェルト、TWO-BONE Concertoです。 :D

みなさん、ぜひ聴きに来てくださいね～！！ :D

[3] おすすめ動画

『Ian Bousfield with Ensemble Hovaldt』

<https://www.youtube.com/watch?v=ojU6dvAjJX0&list=FLMnqqdLPBhh36yGuKu08PSg&index=1>

今回は、Trombone界のスーパースター2人の動画です。
1つ目の動画は、Ian Bousfieldさんのコンサートからのもの。
こうやってのびのびと演奏したいものですね。 ;)

『Bryant: Concerto for Trombone』

https://www.youtube.com/watch?v=K7dIHf_G2WI&list=FLMnqqdLPBhh36yGuKu08PSg&index=2

2つ目の動画は、Joe (Alessi氏) のソロのコンサートのものです。
こうして、コンサートの様子を動画で観ることができるのは、
本当にありがたいことですよね。
聴くだけよりも、映像があった方がいろいろと勉強になりますね。 ;)

[4] 演奏のヒント！

『クレッシェンドとディミニユエンド』

今回は、クレッシェンドとディミニユエンドについて。
みなさん、クレッシェンドとディミニユエンドの練習って
やったことありますか？
中には「そんなのわざわざ練習しなくてもできるでしょ？」
という人もいるかもしれません。
そういう人は、まだこれらの奥深さに気づいていないのだと
思います。 ;)

なかなか1人で練習するのは簡単ではないかもしれませんが、
ぜひ練習してみてくださいね。

まずメトロノームをつけて、4拍間でクレッシェンドか
ディミニユエンドを試みましょう
(テンポはなんでもいいですよ。速すぎず、遅すぎず。笑)。
最初は、均等に4拍かけてだんだん大きく、またはだんだん
小さくしていきましょう。

うまくできましたか？
やる前に、どのくらいの音量からどのくらいの音量へ変化
していくのかを明確にしてからやってみてください。

次に、3拍目に入った瞬間の音量をチェックしてみましょう。
音量変化のちょうど真ん中なので、音量は「ちょうど中くらい」

のはずですが、ちゃんとそのタイミングでその音量でしたか??
特に、ディミニユエンドは難しいと思います。

さらに注意ポイントを。
最後の最後の音量が、一番大きい、または小さくなっていないといけないのですが、本当にそうなっていましたか?
この場合は、クレッシェンドのほうが大変だと思います。

最後の最後で音量が少し落ちてしまったり、セーブしすぎて空気が余ってしまったりしませんか?
いつ、どのテンポでやってもすぐにできるように練習してみてくださいね。

あとは、「ちょうど中くらいの音量」の場所を変えてみたり、拍数を変えてみたりして、いろいろなパターンを練習してみてください。
思った通りにはなかなかできないものなんですよ。

こういう練習をすると、エア・コントロールが上手にできるようになります。
エア・コントロールが自在にできるようになると、音も自在に操れるようになりますよ!
ぜひやってみましょう～! :D

編集後記

今月3日から、本厄に入りました。
1年前の前厄に入ったときから健康には特に気をつけて安全に過ごしてきたつもりですが、この調子でもう2年はおとなしく過ごしていこうと思っています(笑)。

ちなみに、2月3日の本厄に入った日には、プログラムにM.Ravel作曲のボレロが入っているコンサートの昼夜2回公演がありました。
1番トロンボーン吹きとして、最高の本厄入り??(笑)

これからもコツコツと努力を積み重ねて頑張っていきます!!

あ、来月発売のバンド・ジャーナル誌(4月号)のとある特集で、トロンボーンとユーフォニアムのところを担当させていただきました。
原稿の締切が今日だったので数日前からそちらを

優先していて、今月のメールマガジンの発行が
夜になってしまいました～・・・。

ぜひ、バンド・ジャーナル4月号、
買ってみてくださいね～！！；)

阿部 竜之介(Pepe) オフィシャルウェブサイト
<http://www.pepeabe.com>
ご意見、感想、質問などはメールでどうぞ！
info@pepeabe.com

©阿部竜之介 『Pepeの視点』
のバックナンバー、配信停止はこちら
<http://www.mag2.com/m/0001601194.html>